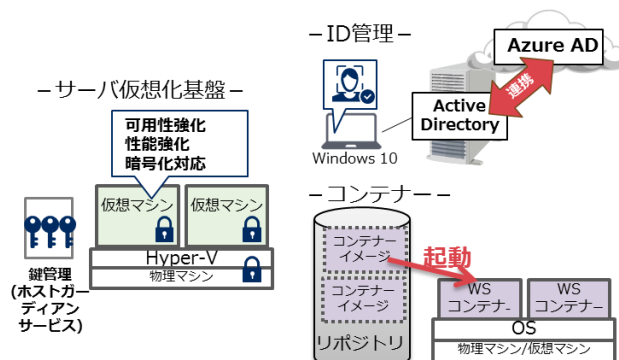


# Windows Server 2016

Windows Server 2016 は、クラウドで培われたコンピューティング、ネットワーキング、ストレージ、セキュリティに関する新技術をオンプレミス環境で実現する最新のオペレーティングシステムです。



機能の詳細は、マイクロソフト社 Web サイトをご覧ください。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/cloud-platform/windows-server-comparison>

## 製品体系

Windows Server 2016 の各エディションの位置づけと諸元は、以下のとおりです。

	Standard	Datacenter	Essentials
ライセンスモデル	サーバーライセンス*1 + クライアントアクセスライセンス(CAL)		サーバーライセンス (25 ユーザー・50 端末まで 利用可。CAL 不要)
仮想化環境において 同時実行可能なゲスト OS 数	(物理サーバに必要な コアライセンス数を満 たすごとに) 2つ	(物理サーバに必要なコアライセンス 数を満たせば) 無制限	1つ
対応アーキテクチャ	64bit (x64)		
最大論理プロセッサ 数*2	物理(ホスト OS): 無制限、仮想(ゲスト OS): 240		(最大物理プロセッサ数:2)
最大メモリ容量*2	物理(ホスト OS): 24TB、仮想(ゲスト OS): 12TB		64GB
主な機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>Hyper-V</li> <li>IIS</li> <li>WSFC</li> <li>Active Directory</li> <li>WSUS</li> <li>コンテナ など</li> </ul>	左記 Standard の機能に加え、以下の 固有機能を搭載 <ul style="list-style-type: none"> <li>シールドされた仮想マシン</li> <li>ネットワークスタックに関する新機能</li> <li>ストレージ新機能 (記憶域レプリカ、 記憶域スペースダイレクト を含む)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Active Directory*3</li> <li>ダッシュボード(サーバ管 理ツール) など</li> </ul>

\*1: 物理サーバが搭載している CPU のコア数に応じた数のライセンスが必要です。(最低 16 コア)

\*2: OS としての値です。実際の導入時には、ハードウェアの諸元などもご確認ください。

\*3: 自動構成されるため、既存の Active Directory ドメインへの追加やワークグループ環境での利用はできません。

★Windows Server 2016 に対するハードウェア／ソフトウェアの対応状況につきましては、  
当該製品のシステム構成ガイドや価格表、以下のサイト(のリンク先)などをご確認ください。

<http://jpn.nec.com/windowsserver/2016/requirement.html>

## ライセンス体系

Windows Server 2016 のライセンス体系(ライセンスの考え方)は Windows Server 2019 と同じです。  
詳細は「Windows Server 2019」のシステム構成ガイドをご覧ください。

## 主要製品ラインナップ

## サーバーライセンス（OS 本体）

・Windows Server 2016 Standard / Datacenter (OEM 版) ※下記以外に1年保守付き製品もあります。

※2019 年 11 月 22 日受注停止、12 月 6 日出荷停止

物理サーバ 1 台ごとに「ベースのライセンス」を最低1本手配いただいたうえで、必要コアライセンス数が 16 を超える場合は「追加のライセンス」を必要数組み合わせる手配してください。

型番	製品名	希望小売 価格(円)	月額標準 サポート 料金(円)	備考
<b>Windows Server 2016 Standard</b>				
<b>ベースのライセンス</b>				
UL1902-001	Windows Server 2016 Standard (16Core)	オープン	4,500	*1,*3
<b>追加のライセンス</b>				
UL1902-002	Windows Server 2016 Standard 追加ライセンス(2Core)	オープン	-	*2,*3
UL1902-003	Windows Server 2016 Standard 追加ライセンス(4Core)	オープン	-	*2,*3
UL1902-004	Windows Server 2016 Standard 追加ライセンス(16Core)	オープン	-	*2,*3
UL1902-002A	Windows Server 2016 Standard 追加ライセンス(2Core)(APOS)	オープン	-	*2,*4
UL1902-003A	Windows Server 2016 Standard 追加ライセンス(4Core)(APOS)	オープン	-	*2,*4
UL1902-004A	Windows Server 2016 Standard 追加ライセンス(16Core)(APOS)	オープン	-	*2,*4
<b>Windows Server 2016 Datacenter</b>				
<b>ベースのライセンス</b>				
UL1902-011	Windows Server 2016 Datacenter (16Core)	オープン	5,500	*1,*3
<b>追加のライセンス</b>				
UL1902-012	Windows Server 2016 Datacenter 追加ライセンス(2Core)	オープン	-	*2,*3
UL1902-013	Windows Server 2016 Datacenter 追加ライセンス(4Core)	オープン	-	*2,*3
UL1902-014	Windows Server 2016 Datacenter 追加ライセンス(16Core)	オープン	-	*2,*3

- \*1: 本製品に CAL は添付されません。また本型番でサポート契約いただく場合、サポート対象は OS 環境(OS イメージ)1 つ分のみとなります。サーバ仮想化などで OS 環境を複数利用する場合は、サポート契約の追加が必要です。(ゲスト OS に対しては、便利な「ゲスト OS 用サポートサービス」も用意しています。詳細は後述。)
- \*2: 追加ライセンスに対しては、サポートサービスの契約は必要ありません。物理サーバについては、OS 本体(UL1902-001 等)のサポート契約で対応いたします。仮想サーバ上のゲスト OS に対しては、別途サポート契約を締結してください。
- \*3: 新規サーバとのバンドル販売になります。既設サーバに対する購入はできません。また他のサーバへのライセンス移動はできません。既設サーバの OS バージョンを Windows Server 2016 にアップグレードする場合や、他のサーバへのライセンス移動が要件になる場合は、ボリュームライセンスを手配してください。
- \*4: 追加ライセンス(APOS)は、OEM 版 Windows Server 2016 が導入されている既設サーバへの追加販売が可能です。また導入後 90 日以上経過後またはサーバ廃棄後に他のサーバへのライセンス移動ができます。ただし「ベースのライセンス」が移動先に別途必要です。(APOS = After Point Of Sale)

・Windows Server 2019 からのダウングレード製品 (OEM 版) ※下記以外に1年保守付き製品もあります。

### 【重要】

- ・本製品をご購入の場合、ライセンス体系や定義は Windows Server 2019 に従います。
- ・本製品をご購入いただく際には、事前にお客様にて次の Web サイトの内容に同意していただく必要があります。  
<http://jpn.nec.com/windowsserver/2019/down.html>

型名	製品名	希望小売 価格(円)	月額標準サ ポート料金 (円)
UL1904-00D1	Windows Server 2019 Standard (16Core)(Windows Server 2016 Standard ダウングレードサービス付き)	オープン価格	4,500
UL1904-01D1	Windows Server 2019 Datacenter (16Core)(Windows Server 2016 Datacenter ダウングレードサービス付き)	オープン価格	5,500

- ・本製品は、Windows Server 2019 のライセンス(16Core)に、該当バージョン・エディションへのダウングレード媒体・キーとインストールサービスを付与した製品です。(該当しないバージョン/エディションの媒体・キーは付いていません。)
- ・コアライセンス数が不足する場合は、「Windows Server 2019 追加ライセンス」を必要数追加してください。
- ・本製品には CAL が付いていません。CAL をお持ちでない場合は、別途ご購入ください。
- ・上記型番でサポート契約いただく場合、また、本型番でサポート契約いただく場合、サポート対象は OS 環境(OS イメージ)1 つ分のみとなります。サーバ仮想化などで OS 環境を複数利用する場合は、サポート契約の追加が必要です。
- ・Windows Server 2019 の保守は上記製品の対象に含みません(ダウングレード後の OS バージョン/エディションのみが保

守対象です)。Windows Server 2019 をご利用の場合は、そのバージョンに適合する保守契約をご締結ください。

・仮想環境用セット (OEM 版) ※2019 年 11 月 22 日受注停止、12 月 6 日出荷停止

【重要】

・本製品をご購入いただく際には、事前にお客様にて次の Web サイトの内容に同意していただく必要があります。

<http://jpn.nec.com/windowsserver/2016/download.html>

Windows Server 2016 Datacenter (16Core) に、ダウングレード用メディア・キー (Windows Server 2012 R2 Datacenter、Windows Server 2012 Datacenter) や OS 保守 (ホスト+10 ゲスト OS) をセットにした製品です。サーバ仮想化提案の際は、本セットをご検討ください。なお、Windows Server 2019 の仮想環境用セットについては、Windows Server 2019 のシステム構成ガイドをご確認ください。



型名	製品名	希望小売価格(円)	月額サポート料金(円)
UL1902-01A	仮想環境用 Windows Server 2016 セット(Datacenter(16Core))	オープン	なし(別契約)
UL1902-H01A	仮想環境用 Windows Server 2016 セット(Datacenter(16Core))+1 ホスト+10 ゲスト(2016・2012 R2・2012)1 年間保守つき	オープン	20,000
UL1902-J01A	仮想環境用 Windows Server 2016 セット(Datacenter(16Core))+1 ホスト+10 ゲスト(2016・2012 R2・2012)1 年間時間延長保守つき	オープン	26,000(※)

【訂正】以前掲載していたサポート料金に誤りがありました。上記が正しいサポート料金です。

※本製品には CAL は添付されません。また上記の月額標準サポート料金は、2年目以降のご契約料金です。

※サポート対象 OS: Windows Server 2016 Datacenter / Standard, Windows Server 2012 R2 Datacenter / Standard, Windows Server 2012 Datacenter / Standard

※本製品は、新規サーバへのバンドル販売となっております。既設サーバ用として購入することはできません。

※コアライセンス数が不足する場合は、前述の「Windows Server 2016 Datacenter 追加ライセンス (UL1902-012,-013,-014)」を不足数分、追加してください。

※UL1902-J01A の月額サポート料金は「時間延長サービス」の料金を記載しています。

・Windows Server 2016 Essentials (OEM 版)

Windows Server 2016 Essentials は、特定の OS プリインストールモデルのみでの提供となっています。詳細については、当該サーバモデルのシステム構成ガイドをご確認ください。

クライアントアクセスライセンス (CAL)

・クライアントアクセスライセンス (CAL) (OEM 版)

販売終了しました。今後は Windows Server 2019 のクライアントアクセスライセンスをご購入ください。

・リモートデスクトップサービス クライアントアクセスライセンス (RDS CAL) (OEM 版)

※2019 年 11 月 22 日受注停止、12 月 6 日出荷停止

型名	製品名	希望小売価格(円)	月額標準サポート料金(円)
UL1903-021	Windows Server 2016 Remote Desktop Services Client Access License(5 Device)	94,800	1,000
UL1903-022	Windows Server 2016 Remote Desktop Services Client Access License(10 Device)	189,600	1,900
UL1903-023	Windows Server 2016 Remote Desktop Services Client Access License(50 Device)	832,600	8,000
UL1903-024	Windows Server 2016 Remote Desktop Services Client Access License(100 Device)	1,561,100	15,000
UL1903-031	Windows Server 2016 Remote Desktop Services Client Access License(5 User)	123,200	1,000
UL1903-032	Windows Server 2016 Remote Desktop Services Client Access License(10 User)	246,500	1,900
UL1903-033	Windows Server 2016 Remote Desktop Services Client Access License(50 User)	1,082,400	8,000
UL1903-034	Windows Server 2016 Remote Desktop Services Client Access License(100 User)	2,029,400	15,000

※RDS CAL については、上記以外に 1 年保守付き製品もあります。

## Windows Server 2016 ご購入上の注意点

以下の項目について、Windows Server 2019 と同じです。「Windows Server 2019」のシステム構成ガイドをご覧ください。

- ・OEM 版 OS のご購入について
- ・Windows Server のインストールについて
- ・インストール媒体の流用について
- ・サービスプロバイダでのご利用について
- ・PP・サポートサービスの考え方について